



勾金地域みらい計画

勾金地域コミュニティ協議会

令和7年2月



勾金地域みらい計画

勾金地域コミュニティ協議会

表紙の写真

令和3年に旧勾金小学校が閉校する際、当時のPTA会長が学校より譲り受けた写真です。

旧勾金小学校から望む景色は、勾金に住むみんながこれからも次の世代に残していきたいものの一つです。

これからも、この景色を真ん中に、地域の輪が広がっていくよう取り組みを進めていきます。

目次

はじめに	1
勾金地域について	2
人口減少	3
勾金地域未来計画とは	4
地域の将来像	5
【分野別取り組み】	
1 交流・遊び・学び	6
2 環境・農・生活支援	7
3 防犯防災	8
取り組みの推進	9
組織図	10

はじめに

少子高齢化による人口減少によって、近年、様々な社会課題が起こっています。地域においても、地域を担っていく人材の不足が起こり始め、行政区でおこなってきた地域の交流活動を実施することが難しくなってきました。また、家や田畑を引き継ぐ人材が見通せず困っているという声もよく耳にするようになりました。

今まで当たり前に行っていたことができなくなることも多くなる中で、町や地域の人と共に知恵を出し合って、これまでのやり方を見直し、地域に合った手法で取り組みをおこなう時にきています。

本計画は、私たちの地域が直面している課題に向き合い、住民一人ひとりが誇りを持って暮らせるような地域社会を築くための第一歩です。地域の特性や資源を最大限に活用し、持続可能な暮らしができるよう、多様な人材と関係団体とが一丸となって協力し合うことが不可欠です。

勾金地域の豊かな自然や環境、歴史を次の世代に引き継ぐために、一人ひとりができる事を持ち寄って、支え合い、助け合い、つながり合える地域を作っていきたいと思っています。

本計画がその基礎となり、地域の絆を深め、これからも豊かな勾金に住み続けられるための道しるべとなることを願っております。

どうぞ、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

勾金地域について

[歴史・地名・学校の由来]

明治21年に鏡山村、高野村、中津原村、勾金村の四か村が合併した際、村名改称の必要に迫られ、四か村の戸長と鶴岡八幡神社の宮司が協議の結果、古くより宮尾に鎮座する「勾金神社」の名を頂いた勾金村が誕生したという経緯があります。

明治23年、それより前に設立されていた柿下小学校と中津原小学校が勾金尋常小学校と改称されました。その後、昭和31年に田川郡香春町、勾金村、採銅所村の3か町村合併により現在の香春町が誕生した際、旧学校名称の香春町立勾金小学校に改称され、閉校の令和3年まで地域の学校として愛されてきました。

[地域資源]

勾金地域には、大切にされている多くの歴史、自然、観光などの資源があります。

- 鶴岡八幡神社
- 鏡山大神社
- 河内王陵墓
- 大坂山、愛宕山、小富士
- 呉ダム溪流公園
- 道の駅香春
- 香春町スケートパーク



勾金の名前の元となった勾金神社

人口減少

旧勾金小学校区は、「呉」「鏡山」「岩原」「上岩原」「上高野」「下高野1」「下高野2」「宮尾1」「宮尾2」「宮尾3」「豊産」の11の行政区で成り立っています。各行政区毎の10年間の人口の推移です。

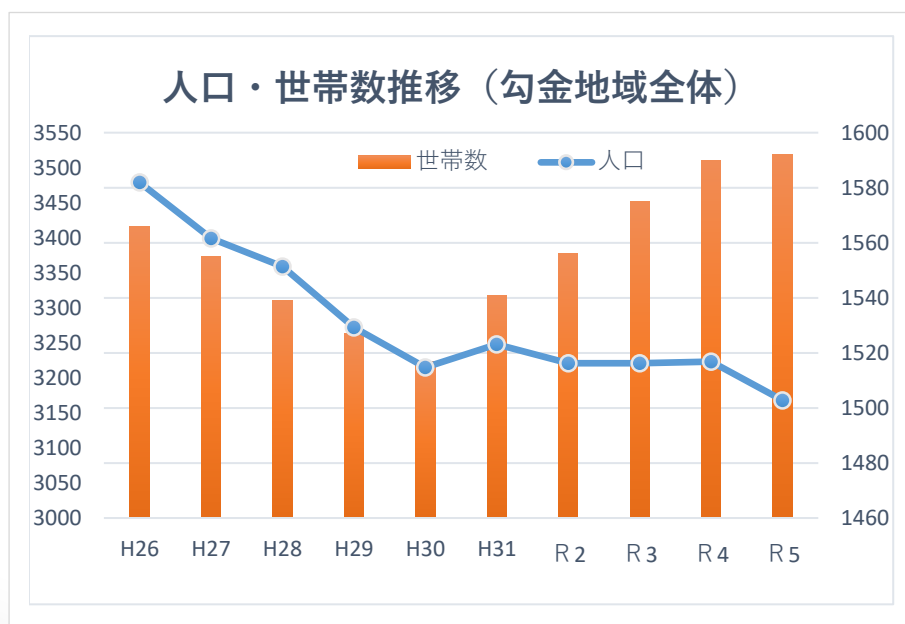
鏡山区以外は人口が減少しており、減少幅が大きいところでは、マイナス28%と
なっています。

(人)

年度 行政区	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	増減率 (H26とR5 の比較)
呉	123	123	120	121	115	107	106	107	106	103	-16.26%
鏡山	169	169	162	163	156	153	154	172	175	182	7.69%
岩原	191	186	183	175	167	168	178	175	166	167	-12.57%
上岩原	252	233	225	211	204	198	197	198	187	180	-28.57%
上高野	167	160	171	166	165	164	166	166	162	156	-6.59%
下高野1	980	987	988	972	958	969	961	962	962	956	-2.45%
下高野2	441	423	408	406	394	389	372	388	398	380	-13.83%
宮尾1	299	270	273	286	286	319	318	301	307	311	4.01%
宮尾2	256	247	252	239	237	236	247	250	256	251	-1.95%
宮尾3	116	118	118	106	102	96	94	94	96	94	-18.97%
豊産	485	483	459	427	431	449	428	408	408	388	-20%
合計	3,479	3,399	3,359	3,272	3,215	3,248	3,221	3,221	3,223	3,168	-8.94%

下のグラフは、旧勾金小学校区全体の世帯数と人口の推移を表したものです。

世帯数は、アパート等建設により増加したと考えられますが、全体での人口は、この10年間で311人減少しています。



勾金地域みらい計画とは

勾金みらい計画は、地域に住む皆さんと地域の5年先、10年先を見据えて、対話をとおして作成したもので、これからの地域活動を計画的・効果的に実行していくために、地域の課題解決のための取り組みや実行期間を記載したものです。今まで見えていなかった個人個人の地域への思いを、地域みんなで考え、話し合い、目指すべき方向や活動計画としてとりまとめました。

[計画策定の過程]

開 催 日	会 議
令和5年12月11日	第1回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年1月17日	第2回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年2月12日	第1回勾金みらい会議
令和6年3月13日	第3回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年4月13日	採銅所地域コミュニティ協議会視察
令和6年4月17日	第4回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年5月15日	第5回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年6月12日	第6回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年6月22日	第2回勾金みらい会議 勾金保育所・旧勾金小学校跡地見学
令和6年7月24日	第7回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年8月21日	第8回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年9月18日	第9回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年9月29日	第3回勾金みらい会議
令和6年10月24日	第10回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年11月21日	第11回勾金地域運営組織設立準備会
令和6年12月17日	第12回勾金地域運営組織設立準備会
令和7年1月19日	第4回勾金みらい会議
令和7年2月18日	第13回勾金地域運営組織設立準備会



人を知り、人と出会い、人を創る勾金 ～つながろう！未来輝くまがりかねっ人～

～ 10年後の勾金人へ～

私たちが「勾金地域みらい計画」を作成するにあたり、多くの意見を集約し、分野ごとのやりたい取組みを話し合い、この頁の「地域の将来像」は積み上げる形で、最後に決めました。

提案されたスローガンの中には、参加者の共通する思いがよく表れていました。それは、

「つながり」と「人」

この「勾金地域みらい計画」が、見直されるであろう10年後も、このスローガンとキャッチフレーズは色あせないと思っていますが、もしその時代にマッチしていなければ、どうぞ自信をもって改めてください。

10年後の勾金が、そして勾金人たちが、より大きな絆で、強くつながっている事を願います。



1 交流・遊び・学び

分野目標

人と人がつながって楽しくあそび、学びあう勾金

地域の課題

①	集まれる場所がない
②	町について知る機会が少ない
③	子どもが安心して遊べる場所がない
④	地域行事に参加する人が減り交流が減った
⑤	公民館活動が少なくなった

具体的な取組み

実施時期(1~10年)

		実施時期(1~10年)		
		短期 3年	中期 7年	長期 10年
1	誰もが参加できる地域イベントを実施する	○		
2	安らげる地域の居場所をつくる		○	
3	誰でも分かるエリアマップをつくる	○		
4	旧勾金小学校の芝生グラウンドを有効活用する	○		

2 環境・農・生活支援

分野目標

環境を大切に、農とふれあい、人に寄り添う勾金

地域の課題	
①	高齢者を支援できる仕組みがない
②	公共交通などの使い方が分からない
③	高齢世帯の草刈りや家・土地の管理が大変
④	家や地域を次世代に引き継いでいくことができるのか不安

具体的な取組み		実施時期(1~10年)		
		短期 3年	中期 7年	長期 10年
1	困り事おたすけ隊を作る	○		
2	地域の環境資源をみんなで守る		○	
3	野菜づくりや米づくりなど地域で農体験をする		○	
4	地域の美化活動を実施する	○		
5	地域で作った物を販売できるようにする		○	

3 防犯・防災

分野目標

一人ひとりの防犯・防災意識を高め、協力し合える
勾金

地域の課題

- ① 地域のことを把握できていない（危険個所、地域の仕組み・機能など）
- ② 災害避難場所への通路が確認できていない

具体的な取組み

実施時期(1～10年)

		実施時期(1～10年)		
		短期 3年	中期 7年	長期 10年
1	地域で備蓄食や防災グッズを準備する		○	
2	消防団と連携し活動を行う (防災訓練、防災イベント、防災学習会等)	○		
3	地域のハザードマップ（避難経路も分かるマップ）をみんなで作る	○		
4	何かあった時に助け合える場所をつくる		○ 防犯	○ 防災

※具体的な取組み4については、防犯機能を持つ場所づくりを中期目標、防災機能を持つ場所づくりを長期目標とします。

計画の推進

[計画の実施期間及び具体的な取組みの進め方]

本計画は、令和7年度から令和16年度までの10年間を実施期間とし、勾金地域コミュニティ協議会及び地域住民が中心となり取組を進めるものです。分野ごとの取組については、実施部隊を設置し、部隊員を中心に進めます。具体的な取組みの実施時期の目安としては、短期が1～3年、中期が4～7年、長期が8～10年を目途に進捗の管理をおこないます。なお、取組みの実施状況や様々な状況の変化に応じて計画の柔軟な修正をおこなうことができるものとします。



勾金地域みらい計画は、地域に住む皆さんの声を反映させることを重視したもので、地域の特徴やニーズを考慮した内容となっています。計画の推進にあたっては、地域住民で情報を共有し、住民一人ひとりの主体的な参加と協力をいただきながら推進するものとします。

また、計画を積極的に推進するためには、地域活動をしている各種地域団体の他、学校、行政、民間企業など多様なステークホルダーと連携しながら地域が一丸となって取り組めるよう、人のつながりを大切にしながら進めていきます。

勾金の特色を活かした魅力的な地域づくりを進めることで、新たな住民同士のつながりや交流が生まれ、一人ひとりが安心して生き生きと暮らす、そして地域全体の活力も増していく、その一助になるための協議会をめざすものとします。

協議会規約の概要と組織図

勾金地域コミュニティ協議会規約の概要

- ① 協議会の交流拠点は令和8年度から勾金保育所施設を活用予定とし、令和7年度は旧勾金小学校跡地に仮設事務所を設置予定とする。
- ② 協議会会員は勾金地域に在住する住民、事業所、地域以外でも活動に賛同する者とする。
- ③ 住民総会は年1回開催する。
- ④ 協議会組織は役員会の下に「つながり隊」「おたすけ隊」「おまもり隊」の三つの部会を設け、事務局は協議会の運営を総括的に補佐する。
- ⑤ 協議会の運営経費は、会費は設けず、補助金やイベント参加料などとする。

